

科目名	ドイツ語 I Germany I			担当教員	田口 淳		
学年	3	学期	通年	科目番号	09108	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	履修条件	選択		
学習目標	目標区分 (A) : 倫理-広い視野と技術者としての倫理観 (D) : コミュニケーション-論理的なコミュニケーション能力 ドイツ語の基礎会話及び基礎文法を習得し、ドイツ語の簡単な文章を読み、書き、話すことができるレベル(独検4級合格程度)にまで到達することを目標とする。また、ドイツ語を通して、異文化への理解を深めながら、多角的な視野を養うことを目指す。						
進め方	1時間1項目を原則として授業を進めていく。その際、確認問題(配布プリント)やゲーム形式のグループ学習を通して文法の定着を図っていく。						
学習内容	学習項目(時間数)			合格判定水準			
	1. Das Alphabet, 発音, 簡単な会話(2) 2. Lektion 1(動詞の現在人称変化, 語順) (4) 3. Lektion 2(冠詞と名詞)(4) 4. Lektion 3(冠詞類, 指示代名詞)(4) [前期中間試験](1)			・ドイツ語特有のアルファベットや発音のポイントが理解できる。 ・簡単な挨拶や会話, 自己紹介ができる。 ・基本的な動詞・名詞, 定冠詞類・不定冠詞類を用いた簡単な独文の読み・書きができる。			
	5. Lektion 4(動詞の不規則変化, 命令形) (3) 6. Lektion 5(人称代名詞, 前置詞)(4) 7. Lektion 6(形容詞の格変化)(4) 8. Lektion 7 (話法の助動詞, 未来の助動詞)(4)			・命令形の作り方を理解し, 簡単な独文の読み・書きができる。・前置詞の格支配が理解でき, 簡単な独文の読み・書きができる。 ・形容詞の格変化の仕組みを理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 ・助動詞を用いた文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。			
	前期末試験						
	9. Lektion 8(分離動詞, 再帰代名詞)(3) 10. Lektion 9 (動詞の3基本形, 過去形, 接続詞)(4) 11. Lektion 10(完了形)(3) 12. Lektion 11(関係代名詞)(4)			・分離動詞を用いた文の構造が理解できる。 ・過去の表現を用いた平易な物語を和訳することができる。 ・副文を用いた文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 ・現在完了の文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 ・関係代名詞を用いた文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。			
	[後期中間試験](1)						
13. Lektion 12(受動態, zu不定詞)(4) 14. Lektion 13(比較の表現)(4) 15. Lektion 14(接続法)(4) 16. 1年間のまとめ(3)			・受動文の構造を理解して, 簡単な独文の読み・書きができる。 ・zu不定詞を用いた文が作れる。 ・形容詞・副詞を用いた比較表現ができる。 ・接続法の作り方を理解し, それを用いた簡単な独文の読み・書きができる。				
後期末試験							
評価方法	授業中の発表10%, 課題の提出状況10%, 定期試験80% 学習項目ごとの全体評価への重みは, 1~4, 5~8, 9~12, 13~16を各25%とする。						
関連科目	ドイツ語I(3年)→ドイツ語II(4年)						
教材	Text:「Mein Deutsch Mein Traum:おしゃれなドイツ語(最旬版)」高橋・城間著 朝日出版社						
備考	○オフィスアワー 原則として毎週月曜日の放課後 ○担当教員への連絡先 TEL:087-869-3842, E-mail:taguchi@t.kagawa-nct.ac.jp						